

卒業論文作成・提出についての諸注意

(2025 年度秋卒業用)

英文学科

1. 原則
2. 準備する卒論作成ハンドブック
3. 書式
4. 「引証」の仕方と「引証文献」表
5. 文献の探し方
6. 卒業論文の「題目」の登録・変更方法
7. 卒業論文提出
8. 提出期限の厳守

付録：卒業論文表紙/タイトル・ページの例（英文）

卒業論文表紙/タイトル・ページの例（邦文）

卒業論文提出直前チェックリスト

※この「諸注意」は、特に注意すべき点についてのみ記したものである。卒論作成・提出全般については、担当教員の指導に従い、また教務課、英文学科の指示に十分注意すること。

1. 原則

① 担当教員による指導

卒業論文（以下、卒論）は、ゼミナール担当教員の指導のもとに、十分に相談を重ねて作成し提出するものである。勝手に作成して提出したものは評価（採点）しない。

② 引証文献の使用

卒論の作成にあたっては、英文、邦文による第1次資料（作品原書など）、第2次資料（先行研究など）の文献を十分に用いること。また、それらの資料を項目4.「「引証」の仕方と「引証文献」表」にしたがって必ず引証すること。

③ 盗用の回避

引証を行わずに資料の著者等の言葉や文章、図表、アイデアなどを用いてはならない。そのような盗用行為があった場合は不合格とする。なお、盗用（剽窃ともいう）の回避については、項目2.「準備する卒論作成ハンドブック」の①のジョゼフ・F・トリマー『MLA 英語論文作成ガイド』（英光社）の47－49頁を熟読すること。

2. 準備する卒論作成ハンドブック

卒論の作成にあたっては、以下に示すハンドブックを常に参照し、かならずそれに従って表記や形式を整えること。ただし、担当教員の指示がある場合は、それに従うこと。

① 英語で書く場合

- ・ジョゼフ・F・トリマー『MLA 英語論文作成ガイド』（英光社）
- ・英語学のゼミでは方式が異なるため、担当教員の指示に従うこと。

② 日本語で書く場合

担当教員の指示に従うこと。

上記の『MLA 英語論文作成ガイド』と『英語アカデミック・ライティングの基礎』には、論文作成にあたって基本的に理解しておくべきこと（たとえば、テーマ・問題の設定、盗用の問題、本文の組み立て方、引用の仕方、文献表の作り方など）の解説が含まれているので、よく勉強すること。

3. 書式

① 英語で書く場合

MLA に準拠。詳しい書き方については担当教員の指示をあおぐ。

- 1) 用紙サイズなど：A4、パソコンを使用する
- 2) 活字書体とポイント：Times New Roman あるいは Century の 12 pt
- 3) 余白：上下左右 2.5 cm

※ヘッダー・フッター（本文以外の余白部分）には、卒論タイトルをつけないこと

- 4) 1 枚あたりの行数：25 行（左揃えあるいは両端揃え）
- 5) 枚数：本文 15 枚以上
- 6) 表紙 / タイトル・ページ（Title page）：本冊子巻末のモデルを参照
- 7) Summary はいらない
- 8) Contents：Title page の後
- 9) ページ番号のつけ方：ページ右上
- 10) 片面印刷にする

② 日本語で書く場合

- 1) 用紙サイズなど：A4、横書き、パソコンを使用する
- 2) 本文の活字書体とポイント：明朝の 11pt
- 3) 余白：上下左右 2.5 cm

※ヘッダー・フッター（本文以外の余白部分）には、卒論タイトルをつけないこと

- 4) 1 枚あたりの文字数：900 字（1 行 30 字×30 行）
- 5) 枚数：30 枚程度
- 6) 表紙 / タイトル・ページ：本冊子巻末のモデルを参照
- 7) Summary（要約）：英語で書き、目次の前に入れる（引証は不要）

- ・書式：MLA に準拠
 - ・活字書体とポイント：Times New Roman あるいは Century の 12 pt
 - ・余白：上下左右 2.5 cm
 - ・1 枚あたりの行数：30 行（左揃えあるいは両端揃え）
 - ・タイトル：1 枚目 1 行目中央に Thesis Summary と書く
 - ・枚数：2 ページ程度
- 8) 目次：Summary の後

- 9) ページ番号のつけ方: ページ下中央 (目次の後の本文の最初のページを 1 ページ目とし、巻末まで通し番号にする)

10) 英語文献を引用するときは原文を使う

4. 「引証」の仕方と「引証文献」表

カッコのなかに著者の姓とページを入れる MLA 方式 (2. で挙げたガイドブック参照) に従うこと。

- 1) 一橋大学英語科編著『英語アカデミック・ライティングの基礎』(研究社、2015) (特に 6.0 章)

(1 年生の英語文学基礎演習、英語文化基礎演習の「教科書」なので全員持っている。)

- 2) オンラインの「MLA Style Center / Works Cited : A Quick Guide」

<https://style.mla.org/works-cited/works-cited-a-quick-guide/>で練習ができる。

- 3) 『MLA ハンドブック』第 8 版 (秀和システム、2017)

① 1、2 より詳しいことを知りたい時。

② 高い (2,800 円 + 税) ので、図書館で調べる。

英文学科の卒論の文献表は、あくまでも「引証文献」の一覧 (=“Works Cited”) であり、実際に卒論本文中で引用したり、参考にして引証を行った資料のみを挙げること。

5. 文献の探し方

担当教員の指導のもとに、研究テーマに合った文献を探すこと。成城大学図書館では様々なデータベースや多くの電子ジャーナルが利用できる。たとえば邦文文献なら magazineplus や CiNii、英文文献なら JSTOR、EBSCOhost 内の Academic Search Complete、MLA International Bibliography などのデータベースで文献検索ができる。データベースの使い方や検索できた文献の入手方法がわからない学生は、図書館 1 階のレファレンス・カウンターや 3 号館 3 階の雑誌室の図書館司書に相談するとよい。

6. 卒業論文の「題目」の登録・変更方法

卒業論文の提出を予定している学生は、卒業論文の題目をゼミナール指導教員と相談のうえで決定し、期間内 (5 月 19 日 (月) ~ 5 月 30 日 (金) 16:30 まで) に Google Forms に登録すること。
未登録の場合はそれ以降の卒論指導を行わない。

「題目」を変更する場合は、6月9日（月）までに、直接指導教員に変更の連絡をし、承諾を得る。指導教員が変更を認めた題目以外で、卒業論文を提出することはできない。

7. 卒業論文提出

英文学科の卒論の提出にあたっては、6月19日（木）までに Live Campus を通じて連絡される URL から、WebClass の「レポート提出」機能を使って提出すること。2025 年度の秋卒業用卒論の提出期間は6月20日（金）から始まり、締め切りは6月30日（月）の16時30分。ファイル形式は PDF とし、40MB 以上の論文については、教務課より別途示される期間に、あらかじめ教務課に申し出て指示を仰ぐこと。

8. 提出期限の厳守

卒論は、提出期限を少しでも遅れると一切受理されない。十分なゆとりをもって作成し、提出すること。WebClass の「レポート機能」で提出すると、「提出済み」のメールが「メッセージ」として返信される。そのメール内に記載された「提出日」が、6月30日（月）16時30分以前でなければ受理されない。（突然の体調不良、自宅のネットトラブル、パソコンやプリンターの故障など、不慮の事態を常に考慮して、十分早めに提出すること。）

卒業論文表紙/タイトル・ページの例（英文で執筆する場合）

2025 年度卒業 ○○ゼミ

Herman Melville as Literary Theorist

A Thesis

Presented to

The Department of English

Seijo University

In Partial Fulfillment

of the Requirements for the Degree

of

Bachelor of Arts

by

Hanako Seijo

20L2010

June 2025

卒業論文表紙/タイトル・ページの例（日本語で執筆する場合）

2025 年度卒業 ○○ゼミ

成城大学文芸学部英文学科卒業論文

接触言語の変容

20L2010

成城 太郎

2025 年 6 月

卒業論文提出直前のチェック項目（□に✓マークを入れましょう）

【執筆言語にかかわらず、共通項目】

- ☐ 余白にヘッダーやフッターはついていませんか。
- ☐ 余白は、上下左右 2.5 cm ですか。

【英語で執筆した場合】

- ☐ 1 枚当たりの行数は 25 行ですか。
- ☐ 書体とポイントが Times New Roman あるいは Century の 12pt ですか。
- ☐ 表紙～Contents～本文～Works Cited（引証文献表）の順番ですか。
- ☐ スペルチェックと文章校正は済んでいますか。
- ☐ ページ番号はページ右上（本文から Works Cited まで）ですか。
- ☐ 本文は 15 枚以上ですか。

【日本語で執筆した場合】

- ☐ 1 枚当たりの文字・行数は 900 字（1 行 30 字×30 行）ですか
- ☐ 書体とポイントが明朝の 11pt ですか。
- ☐ 表紙（日本語）～Summary（英語）～目次（日本語）～本文（日本語）～引証文献表の順番ですか。

■ 英語の summary について

- ☐ 書体とポイントが Times New Roman あるいは Century の 12 p t ですか。
- ☐ 行数は 25 行ですか。
- ☐ 1 枚目 1 行目中央に Thesis Summary と書かれていますか。
- ☐ 枚数は 2～3 ページありますか。
- ☐ スペルチェックと文章校正は済んでいますか。
- ☐ ページ番号は、ページ下中央（本文から引証文献表まで）ですか。
- ☐ 枚数は 30 枚程度ですか。